



「ディスカバー農山漁村の宝アワード」応募用紙（団体用）

都道府県名（必須）	〇〇県	市町村名（必須）	〇〇市
-----------	-----	----------	-----

団体名（必須）	（注）応募フォームと同一名称
---------	----------------

1. 団体の概要（必須） ※設立年、組織、構成員、構成員数、役割分担等の実施体制を記入してください。

設立年：〇年〇月

役員：代表取締役社長 〇名

取締役会長 〇名

取締役 〇名

監査役 〇名

従業員 〇名（役員含む）

2. キャッチフレーズ（必須） ※20字以内で記入してください。

来て見て探して地球環境を！

3. 活動のきっかけ（必須） ※200字以内で記入してください。

〇〇が〇〇から〇の〇を〇〇させた〇〇を「〇〇」として販売依頼されたことが始まりです。当時、効果的な〇〇を探していた〇〇は、持ち込まれた〇〇に〇〇効果があることがわかったので、〇期間の需要が少ない〇〇より〇〇剤として利用できるように商品「〇〇」を開発し、販売を始めました。その後、勤めていた〇〇を退職した〇〇は、起業して「〇〇」の製造販売を行うようになりました。

4. 取組概要（必須） ※50字以内で記入してください。

〇〇の〇〇を〇〇させた「〇〇」を用い〇〇液、土壌〇〇等の商品開発と製造販売を行っています。

5. 取組の具体的内容及び成果（効果）（必須）

※応募フォーム「該当する取組」で選択した項目についての活動内容、時期及びその成果（効果）を600字以内で記入してください。（他地域への影響、関係者との連携、先進性・独創性・話題性、情報発信、所得・雇用の増大などの観点から記載願います）

〇〇の〇〇（未利用バイオマス）を原料とし、〇〇させる事で地球環境に役立つ〇〇を「〇〇」と名付け製造しています。その〇〇を使い〇〇剤だけでなく、〇〇改良材、〇〇改良材を製造し、〇〇を綺麗にし、〇〇を再生しています。この循環は、〇〇から〇〇を購入することによって地域経済を循環させるだけでなく、製品の〇〇者も自動的に環境危機の解決へ加わる事になり、〇の循環を起こす事ができます。私たちはこのサイクルを「〇〇〇〇〇〇」と呼んでいます。〇〇の年間生産量は約〇〇で、この量は〇〇が1年間に〇〇する量に相当します。

当社の製品は、近隣諸国に輸出し、その取扱量は年々増えています。輸出先では農作物の〇〇促進を目的とした〇〇改良や〇〇等の〇〇保全を目的に使用されています。

〇〇年に〇〇として〇〇に派遣され、〇〇も視野に入れた〇〇での事業展開の可能性を調査してきました。〇〇国の〇〇の〇〇数は世界〇位であり、〇〇の〇〇を原料とする〇〇の生産の可能性とニーズの確認ができました。

豪雨等の被災地住民の生活環境を改善するために「〇〇」を援助物資として送り、東日本大震災の他、〇〇年の台風災害や〇〇年の豪雨災害等の仮設トイレの〇〇や〇〇等の〇〇に役立ててもらいました。

6. 活動実績（必須） ※「項目」は、具体的な活動内容ごとに記入してください。

項 目	単位	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度 (見込み)
販売量	トン	4 0	5 0	6 0	6 1	6 1	7 0
解説：販売量は個人向け以外に海外輸出も含んでおります。							
売上高	千円	100,000	120,000	130,000	131,000	132,000	150,000
解説：〇剤と土壌〇〇の売上比は4：6となっています。							
海外輸出量	トン	1 0	1 2	1 3	1 3	1 4	1 5
解説：主な輸出先は〇〇国、〇〇国、〇〇国等です。							
工場視察回数	回	3	3	4	1 0	3	3
解説：新型コロナウイルス感染拡大以前は多くの人が関心をもって視察に来ていました。							

※R 2 年度、R 3 年度及び R 4 年度（見込み）について、新型コロナウイルス感染症を原因として減少または減少となる見込みである場合は、実績値に「※」を記入してください。また、新型コロナウイルス感染症関連で実績に影響がある場合は、「5. 取組の具体的内容及び成果（効果）」に影響を踏まえた対応や工夫を記入してください。

7. 活動の主な変遷（必須） ※活動の主な変遷について記入してください。

初年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度 (見込み)
〇〇から〇〇部を譲り受け独立。	—	〇大学と共同〇〇を開催	自社〇部門の立上げ。〇〇〇〇の開始。	〇〇主催の〇〇グランプリで〇〇賞受賞。特許出願〇件。	〇〇大学と共同〇〇講座を開設。〇〇により〇〇名変更。「〇〇〇〇所」設立。〇事業の採択。特許出願〇件。	特許出願〇件。〇〇建設予定。

8. 今後の展開方向（必須） ※200 字以内で記入してください。

※期待できる波及効果があれば併せて記入してください。

「〇〇」の作用機序を明らかにするために、〇〇大学と共同で〇〇講座を設置し、〇〇の働きの〇〇の〇を進めています。この〇〇の一部は、採択を受けた〇〇省の事業を用いています。また、社員が〇〇を取得することが〇〇価値を高めるので、「〇〇」を取得しやすい環境を整え、地域の〇〇の受け皿となる〇〇を目指しています。実際に〇〇の〇名が〇〇大学の〇〇に在学しています。

9. 活動状況がわかる写真、効果を示す図表（必須）

※写真・図表の説明を 20 字以内で記入してください。また、活動を代表する写真を 3 枚以上添付してください。

※第三者の肖像権、著作権、プライバシー等を侵害することのないよう十分に御注意ください。

※写真等を貼り付ける際は圧縮するなどして、Word のファイルサイズが 5 M 以下となるようにしてください。

写真・図表等	写真・図表等
()	()

写真・図表等	写真・図表等
()	()
写真・図表等	写真・図表等
()	()

10. 表彰等の受賞歴（該当あれば） ※現在、応募中の表彰等も記入	
表彰名等（受賞年度）	主催者
〇〇グランプリ 〇〇賞・〇〇賞（〇〇年度）	株式会社〇〇

11. 活動に関するPR・エピソード（自由記入、写真等添付可）
※応募用紙が3ページを越えないようにしてください。 〇〇が盛んな〇〇県で、〇〇の〇〇は持続的に営農を続けるための重要な課題のひとつです。この課題の解決のため、当〇〇では〇の〇を〇〇させる省力的で低コストの方法で〇〇あの発生を抑制するとともに、〇〇効果と〇〇改良効果を付加する技術を確立しています。この技術を利用し、〇〇の〇〇を〇〇して「〇〇」を作り、それを原料に製品（〇〇／〇〇）にして販売し、消費者に使ってもらうことで地球に返す循環を生み出しています。この循環を「〇〇〇〇」と名づけ、SDGsの実現に貢献しています。 〇〇年に社名を「〇〇〇〇」から「〇〇〇〇〇〇〇」に変更し、商品価値を高める「ブランディング」に取り組んでいます。ブランディングは、社外の〇〇と共働で進め、ブランド〇〇や〇〇アイデンティティの刷新を行うほか、〇〇の「〇〇」を使ったロゴを作成しています。 積極的にブランディングに取り組む一方で、若い世代の認知度を高めるために、「〇〇」の効果発生のプロセスを科学的根拠に基づき説明する必要性を感じ、〇〇年から〇〇を〇〇大学等の協力のもと進めています。〇〇年に〇〇部門として、「〇〇〇〇〇」を設立しました。「〇〇〇〇」をスローガンのもと、「〇〇〇〇〇の〇〇技術」を様々な技術（〇〇、〇〇、〇〇、〇〇による〇〇、〇〇開発など）に展開し、〇〇成果を社会実装することを目標にしています。 また、〇〇年度〇〇〇〇事業に採択され〇〇をベースとした「〇〇剤の〇〇〇〇開発」も行っております（令和〇年度も継続中）。これにより〇〇〇〇リサイクルの効率化を促進していく事を目指しております。

【注意事項】

- ① 記入欄に指定された文字数の範囲内で記入してください（文字の大きさも変更しないでください）。
- ② この選定は、農林水産行政施策の推進として、選定された取組内容を全国へ発信することが目的であることから、応募用紙に記載・掲載いただいた内容及び写真については、農林水産省が行う広報活動及び地方公共団体への情報提供等（農林水産省ホームページへの掲載、選定事例集への掲載、政府施策紹介資料への掲載など）に使用することがございますので、あらかじめ御了承ください。（個人名については公表、使用はいたしません。）
- ③ 提出いただいた応募用紙等については返却いたしませんので、あらかじめ御了承ください。